

令和4年度第1回（通算第5回）北海道新幹線新八雲（仮称）駅周辺整備推進会議 議事録（要旨）

令和4年5月19日（金） 13時30分～14時30分（所要60分）

【出席委員】

（敬称略、順不同）

所属・役職	氏名
北海道新幹線新八雲（仮称）駅周辺整備推進会議 会長	秋 松 等
J A新はこだて女性部八雲支店女性部 部長	都 築 享 子
春日二区町内会	八 木 利 昭
八雲商工会 女性部 副部長	大久保 和 恵
八雲観光物産協会 事業部会 副部会長	小 西 雄 一
北渡島建設業協会 理事	中 村 兆
八雲町社会福祉協議会 会長	大 野 尚 司
公募委員	稗 田 一 俊
公募委員	佐 藤 馨

【オブザーバー】

所属・役職	氏名
北海道開発局函館開発建設部 道路計画課長 （代理出席 八雲道路事務所 工務課長）	武 田 祐 輔 （酒 井 亮 司）
北海道渡島総合振興局函館建設管理部 道路課長	日 下 和 雅
北海道渡島総合振興局函館建設管理部事業室地域調整課 主幹	清 水 英 夫
北海道渡島総合振興局地域創生部新幹線推進室 室長 （代理出席 新幹線推進室 主査）	楨 塚 貴 稔 （津 田 陽 一）
北海道旅客鉄道株式会社総合企画本部新幹線計画部 主幹 （代理出席 新幹線計画部 主査）	古 川 治 彦 （広 田 隆 司）

【八雲町】

所属・役職	氏名
八雲町長	岩 村 克 詔
八雲町副町長	成 田 耕 治
新幹線推進室長	鈴 木 敏 秋
新幹線推進室推進係	岡 島 孝 明



議事録（要旨）

<p>資料1 前回の推進会議のレビュー、鉄道・運輸機構等との協議結果について</p>	<p>（新幹線推進室推進係）</p> <p>早速ですが、ご説明いたします。資料と同じものを前のスクリーンに映しておりますので、必要に応じて見ながら審議いただければと思います。</p> <p>まず、資料1、第3回第4回の推進会議のレビュー、開催概要と、鉄道・運輸機構等との協議結果についてご報告させていただきます。</p> <p>1 ページ目ですが、令和3年度第1回の推進会議では、駅舎出入口や駅舎内のレイアウト、駅周辺の駐車場、駅舎デザインコンセプトについて皆様と意見交換を行いました。また、書面開催とさせていただきますが、令和3年度第2回の推進会議については、デザインコンセプト要望書における意見を聴取させていただきました。</p> <p>2 ページ目ですが、昨年の8月に開催した会議内での確認事項や意見について、記載しております。</p> <p>①ですが、駅舎出入口について、利用者の利便性を十分に考慮するという事で、駅舎出入口を札幌側へ決定しております。</p> <p>②のトイレ・待合室の位置について、主にトイレの議論でしたが、改札の「外」にトイレを配置するというのが基本ですが、会議の中で改札の「中」にもトイレが利用できるという意見がありましたので、関係機関と協議するという事となっております。</p> <p>③の駐車場についてですが、高架下を利用したいという意見があったかと思えます。屋外駐車場については、除雪スペースを確保してもらいたいという意見がありました。また、一般駐車場とバス待機場を一緒にしない方が安全ではないか、タクシープールは必要といった意見がありました。</p> <p>④の防音壁ですが、透明化、要は外から見えるようにしてほしいという声もありましたが、設置や更新費用は自治体負担という事で事務局からは極めて困難ということで報告させていただいております。</p> <p>⑤駅舎のデザインコンセプトですが、委員の皆様から事前アンケートによりデザインコンセプトを取りまとめさせていただいております。</p> <p>⑥の町長一任事項として、高架下利用や駐車場、防音壁の透明化など財政負担に係るものに関しては町長に一任ということで、ご理解頂いていたかと思えます。</p> <p>次に3ページ目ですが、今年1月に書面で開催させていただいた内容ですが、内容としては、表の⑤の部分となっております。この表は令和3年度1年かけて委員皆様とデザインコンセプトを決定するまでの経緯を記載しております。簡単に説明すると、令和3年8月20日の推進会議にて、デザインコンセプトについて審議させていただき、その審議内容を基に、骨子案を調整させていただいております。その後、11月に1か月の期間を設け骨子案について町広報と町ホームページを用いて町民から意見公募を実施しました。その後、事務局にて再検討し、デザインコンセプトの素案を策定しました。この素案に対して、書面開催とさせていただきますが、委員皆様からご意見を聴取しております。複数ご意見はありましたが、素案の修正は無しと判断させていただき、2月に総務経済常任委員会で報告した後、2月22日に鉄道・運</p>
--	---

	<p>輸機構へデザインコンセプト要望書を提出しました。同日町 HP でその内容を掲載、4月に町広報へも掲載しております。委員皆様とデザインコンセプト策定・要望に至るまでの経緯は以上となります。4ページは要望書の一部ですが、デザインコンセプトとして、「牧場の中にある駅」ということで、こういった表紙を用いて鉄道・運輸機構へ要望しております。</p> <p>5ページ目ですが、鉄道・運輸機構等との協議結果についてご報告させていただきます。協議内容としては、駅舎内のトイレに関することですが、鉄道・運輸機構からは、「駅舎内トイレについて機構とJR北海道で協議を進めている。北海道新幹線については、改札の「外側」から入っていける形の計画が一般的。」同様にJR北海道からは、「トイレについて具体的な計画は無い。機構が整備する範囲の中でしか、計画は考えていない。基本的には、木古内駅、奥津軽いまべつ駅と同じように新八雲駅は改札の「外側」に設置する形になると考えている」という内容で協議しております。改札の中にもトイレが欲しいと委員からもご意見あったかと思いますが、これに関しては、断念せざるを得ないとこちらで判断しております。以上が協議結果になります。</p> <p>引き続き資料2の説明をいたします。</p>
<p>資料2 今後のスケジュール について</p>	<p>(新幹線推進室推進係)</p> <p>今後のスケジュールについて大枠ですが、ご説明いたします。令和3年度については、先ほど説明させていただいたように、デザインコンセプトを策定・要望しております。あとは記載しているとおりになりますが、駅舎に対するアクセス道路と駅舎前の旋回場については、北海道さんで整備できるということで、令和4年度に詳細設計が始まると報告を受けております。以上、今後のスケジュールについてご説明を終わります。</p>
<p>資料1・2に対する 意見等</p>	<p>(会長)</p> <p>事務局より(1)と(2)の説明を頂きました。内容的には報告事項ということですが、委員皆様よりご意見等ございますか。</p> <p>&lt;発言無し&gt;</p> <p>駅舎内のトイレについてですが、JR北海道さんより何か補足説明等ございますか。</p> <p>(JR北海道 総合企画本部新幹線計画部 主査)</p> <p>資料に記載しているとおりでありまして、当社の施策として、お客様をお待ちする改札の外にトイレを設定することになっております。</p> <p>(会長)</p> <p>ありがとうございます。他にご意見等なければ次に進みますがいかがでしょうか。</p> <p>&lt;特に意見無し&gt;</p>
<p>資料3 アクセス道路および ロータリー形状につ いて</p>	<p>(会長)</p> <p>それでは、次に(3)アクセス道路およびロータリー形状について、(4)ロータリー内の整備内容およびロータリーから町道音名川沿線へ接続する道路の整備について、一連の内容となりますので、一括して協議します。事務局より説明をお願いいたします。</p> <p>(新幹線推進室推進係)</p>

	<p>次に資料3のアクセス道路およびロータリー形状についてご報告いたします。1ページ目ですが、八雲北檜山線、道道から新八雲駅に対してアクセス道路と、ロータリーが出来ますが、これは北海道さんの方で整備していただける予定であり、道道になる予定です。平成30年度に策定した、基本計画の中では、1ページにあるようなアクセス道路、ロータリー形状でありましたが、令和3年度北海道さんの方で設計した形状が2ページにあるような図になっております。当初、アクセス道路は、ロータリーからすぐにカーブさせ、現道道に接続する形状でしたが、令和3年度に北海道で設計した形状はロータリーから直線的に降ろし、現道道付近でカーブを描くような形状となっております。ロータリーは、基本計画では、ロータリー内で周回できるような形状となっていませんでしたが、今回の形状は周回できるような形状となっております。これらの形状については、町で整備する駐車場に対してもメリットがあります。基本計画では駐車場は横並びに2面配置する計画で、アクセス道路から駐車場への連絡道が必要であり、アクセス道路―駐車場―連絡道で囲まれた空き地も出来てしまうのに対して、今回の設計では、駐車場は縦に2面となりますが、アクセス道路と並行させることで、土地を無駄なく効率的に利用できること、駐車場への連絡道は町で整備しなければいけません、この連絡道が不要となることで費用を抑えられるメリットがあります。そのほかには、図のようにアクセス道路を配置することで、駅舎からの牧歌的風景の眺望が期待できる、アクセス道路からロータリーへの進入に対して減速が促されロータリー内の安全性の確保が期待できるといったメリットがあるかなと思います。ロータリー仕様については3ページとなっております、大きさとしては、図面に対して横方向に70m、縦方向に50m弱となっております。参考として現八雲駅のロータリーを載せており簡易的に測ったものですが、横方向55m、縦方向45mとなっているので、現八雲駅のロータリーよりは、新八雲駅のロータリーの方が大きい形状となる予定です。また、各バースが設定される予定で、バスで乗車、降車バースそれぞれ1バース、タクシーに関しても1バースずつ、タクシー駐車台数については、基本計画の中で10台としておりましたが、北海道の方で整備できる範囲として、アクセス道路とロータリーということで、ロータリーの中に関しては(道路事業として)整備できないこととなっているため、ここに記載されておきませんが、後ほど、このロータリー内をどうするか(町の方針を)ご説明いたします。自家用車バースは2台となっており、車道や歩道の幅員に関しては記載のとおりとなっております。4ページ目につきましては、ロータリーの拡大図となっております、具体的にはアクセス道路からロータリーに入り、手前に自家用車バース、タクシーバース、駅舎出入口近くに身障者等用のバース、バスの乗降バースについてはこのような場所で設計して頂いております。これらについては、今後北海道さんと協議しながら決定されていくものと考えております。</p>
<p>資料4 ロータリー内の整備 内容およびロータリー から町道音名川沿</p>	<p>(新幹線推進室推進係)</p> <p>続きまして、資料4をご覧ください。ロータリー内の整備内容とロータリーから町道音名川沿線へ接続する道路の整備について、町の方針をご報告いたします。</p> <p>1ページ目、ロータリー内については、約580㎡ありますが、基本計画で描いた短</p>

<p>線へ接続する道路の整備について</p>	<p>期駐車場を整備することについては、北海道の公安委員会が難色を示されておりま す。これは実際に北海道と公安委員会で協議した結果であり、報告を受けていると ころであります。また、仮にロータリー内を八雲町で整備する計画を有する場合は、土 地所有者や維持管理、整備は町で行うこととなります。八雲町が整備しない、計画を 有していない場合は、北海道さんが検討することとなります。想像ですが、例えば冬 であれば雪捨て場に活用するのではないかと考えております。これらを踏まえ、八雲 町としては、ロータリー内を整備しない方針としたいと考えております。</p> <p>2 ページ目ですが、基本計画の中では、ロータリーから町道音名川沿線へ接続する 通路の絵があったかと思いますが、基本的に通路を整備するのは町が行うこととな ります。どういう通路にするかによっても変わりますが、「車道」とした場合、ロータ リーとの交差が生じることから、この絵でありますと、自家用車バースが削られてし まいます。交差点という観点から公安委員会との協議が必要となりますが、さきほど の短期駐車場の件と同様に、公安委員会が難色を示すものだと考えております。車道 ではなく、歩道とした場合でも、限られた需要しかないと考えおり、町としては、整 備しない方針と考えております。</p> <p>以上で、資料3, 4のご説明を終わります。</p>
<p>資料3・4に対する 意見等</p>	<p>(会長)</p> <p>当初の基本計画からは、バース数が減っていたり、短期駐車場が整備できないとい うことを示されたり、お金のかかることですから、事務局も慎重に判断していること は理解しますが、これらに対して何かご意見があればお願いいたします。</p> <p>(委員)</p> <p>音名川へ接続する道路については、作っていた方がいいかと思ひます。観光用等 の需要はあるかと思ひますし、町営牧場へ行くのに、牧場的な風景を見ながら行ける と思ひますから、利用価値が高いと考えております。町に対してはなんとか、整備し てほしいなと思ひます。いかがでしょうか。</p> <p>(町長)</p> <p>音名川へつながる道路について必要ということ、以前より委員から意見は聴いて おりますが、この道路は町道になるわけです。となると、いつでも整備できることと なります。利用用途については、あまり想像できませんが、車を走らせる車道とい うのはちょっとアレ（難しい）かなと思ひますが、歩道や自転車走らせるというこ とは有りかなと思ひます。なので、一緒に整備する必要はなく、駅周辺が徐々に出来 ていったときに、やっぱりこの道路が必要だよねという声が大きくなったり、費用もそ こまでかからないと思ひますので、委員の意見もありますから、「今のところ整備し ない」ということでご理解いただければと思ひます。</p> <p>(会長)</p> <p>今の町長の答えでよろしいでしょうか。</p> <p>(委員)</p> <p>いいえ、最初に整備したほうが良いと思ひます。今、回答のあったとおりの金的に は問題なさそうなら整備すべきかと思ひます。他の理由として、音名川をサケの上る</p>

川に甦らせたいと思っており、そうすれば（道路があることで）観光目的にすぐ立ち寄れるという状況は役に立つと思います。それらを含め考えていただきたいです。

（町長）

委員から図面等ももらっており、それら（音名川の整備等）と併せてこの道路を整備ということはあるかもしれませんが、今現在、ロータリーから町道へ行くことは中々考えられないかなど、駅舎やロータリー、駐車場が出来てから検討しても良いかなどと思います。全くやりませんとは言っておりませんので、ご理解願います。

（会長）

ここではあくまでも方針と「したい」ということで、「する」ではないので、町長言うように開業してから考えることも出来るので、委員の意見をしっかり町は受け止めて、開業してから検討ということで、折り合いをつけられたらと思いますが、いかがですか。

（委員）

色々出来てからだ、（道路の）形状等が変わってしまうということと、公安委員会との新たな複雑な手続きが生まれることから、最初からまとめて整備したほうが良いと思います。

（会長）

それに関しては、委員からこういった要望があったということによろしいでしょうか。

（委員）

要望、意見言っても通らないのではないのでしょうか。

（会長）

事務局としては委員よりこういった意見等があったことは記録として残しておいてください。他何かございますか。

（委員）

私も委員の意見に賛成です。ロータリーと一緒に整備すべきと考えております。

（会長）

委員の意見に賛成の意見がありました。地元からもこういった意見がありましたので、町の方でしっかり検討していただければと思います。このほか何かございますか。

（委員）

ロータリー内の整備ということで、短期駐車場は公安委員会が難色を示している、町が計画を有していない場合は、北海道で検討、冬であれば雪捨て場などを検討かと記載ありますが、雪の無い時期については、舗装もしない、草も生えっぱなしということになるのでしょうか。駅前なのにみっともないのかなど。実際に現八雲駅には短期駐車場があると思います。交差点が出来るということで危険ということでありましたが、逆に安全かなど、視界も良好かと思えます。荒れ放題のロータリー内が駅前にあるというのは非常に疑問が残ると思います。公安委員会のこともありますが、舗装して、線を引いていけば、今のように短期駐車場として活用できるのではないか

と考えますがいかがでしょうか。

(新幹線推進室長)

ご意見としてはごもっともだと思います。本日、委員皆様へ確認したかったのは、ロータリー内に大きな建物、工作物を作らないということを確認したかっただけでございます。しかしながら、短期駐車場とするということは、公安委員会が認めない事項ということで、常時、車が入っていけるような整備というのは困難かと思えます。私どもも最低限舗装という想いはありますので、今後北海道さんが整備していく中で要望・協議をしていきたいと思えます。今日は、ロータリー内を大々的に整備しないという方針を確認したかったということでございます。

(会長)

この資料では、町としてロータリー内を整備しない方針としたいと記載がありますが、工作物（建物）や短期駐車場を整備しないという理解でよろしいでしょうか。例えば駅前が雑草だらけということにならない、景観を損なわないよう最低限の整備は出来るということでもよろしいでしょうか。

(新幹線推進室長)

そういったことも含め北海道と協議していきたいと思っております。

(会長)

ロータリー含め整備主体である北海道さんがお見えになっておりますので、何かアドバイス等があれば是非お願いします。

(渡島総合振興局函館建設管理部 道路課長)

過去に木古内駅前の施工管理をしております、行ったことがある方はご存知でしょうが、芝生にしており、芝刈りなど北海道の方で維持管理しており、地元の方でも芝刈り等、協力いただいております。新八雲駅においても、そういった景観に配慮することについて、芝生にするのか、芝刈り不要にということで舗装とするのか、八雲町とご相談させていただければと思います。

(会長)

雑草だらけにはならないよということですね。承知しました。

(委員)

駅前ですから、待合所にもなりますよね。例えば八雲の花などを置いてちょっとした憩いの場にしたらどうでしょうか。

(新幹線推進室長)

基本的には、このロータリーを横断するということ、公安委員会が認めないということでもあります。委員言うように見て楽しむということに関しては今後の検討課題かなと思えますが、ロータリーを横断して憩いをするということに関しては公な計画としては無理だということでもあります。

(委員)

もうちょっと余裕を持たせることが（柔軟に対応）できないのかなと思えますが。

(新幹線推進室長)

(横断の可否については) 町が決められることではないので。

	<p>(会長)</p> <p>横断に関しては、関係機関より困難ということですので、草花を飾って景観を良くするという点に関しては意見として承るということでよろしいでしょうか。</p> <p>&lt;特に発言無し&gt;</p> <p>基本的に、アクセス道路やロータリー形状については、町が提案された形で進めて頂きたいと思いますが、ただ委員から意見があったことに関しては、出来るだけ尊重してもらおうということと、町道へ接続する道路については将来的にどうすべきか考えて頂きたいと思います。このようなまとめでよろしければ次に移りますがよろしいでしょうか。</p> <p>&lt;良しという発言有り&gt;</p>
<p>資料5</p> <p>防音壁の透明化、高架下利用および西側通路の方針について</p>	<p>(会長)</p> <p>それでは次に移ります。(5)の防音壁の透明化、高架下利用および西側通路の方針について、事務局から説明をお願いいたします。</p> <p>(新幹線推進室推進係)</p> <p>続きまして資料5になります。防音壁の透明化、高架下利用および西側通路の方針についてご説明いたします。</p> <p>まず1ページ目の防音壁についてですが、高架橋の上を新幹線が走りますが、コンクリート製の防音壁が設置されることとなります。基本的には機構さんで施工することとなります。配布していない資料で申し訳ありませんが、新八雲駅がこの部分に出来、明かり区間約5.5kmが高架橋となる予定で、紫で図示している所に関しては、今のところ(新幹線から外が見える)防音壁が2mになりそうだということであり、灰色で図示している部分に関しては、家屋等への騒音影響を軽減させるために高い防音壁が設置される予定と機構さんより報告を受けております。基本的にはコンクリート製の防音壁は機構さんが施工されますが、防音壁の高い部分を自治体の負担で透明化することも可能です。1ページの図にあるようなポリカーボネート製の防音壁で透明化にすることは可能で、実施例としては180mを自治体負担約7,000万円で防音壁を透明化しております。例えば八雲管内、駅舎を除く明かり区間を5kmとした場合、透明化に係る負担として約20億円弱かかることとなります。さらに、更新費用等についても自治体負担であることから、もちろん新幹線から外が見えるのに越したことはありませんが、投資効果を考えても町で負担することは極めて困難であり、町としては防音壁の透明化はしない方針としたいと考えております。</p> <p>続きまして2ページ目ですが、高架下の活用ということで、昨年、図であるような利用例を提示させていただきました。図では約2,000㎡を利用する案を提示しておりましたが、JR北海道さんから、関連施設が入るということで、そこまで広くは利用できないかもしれないご意見がありました。仮に1,000㎡を駐車場等に利用し、また賃借料の提示が今段階で出来ないこともJR北海道さんより伺っておりますので、1,000円/㎡とすると、年間100万円の賃借料を毎年支払う必要が出てくることとなります。高架下駐車場を有料化しても、これらの費用を回収するのは困難と考えており、町としては主に財政面から高架下を利用しない方針としたいと考えております。</p>



	<p>続きまして3ページ目ですが、西側へつながる自由通路を設置したらどうかということもありましたが、今のところ、自由通路を使って（東西に）行き来できることでのメリットが特段ないのかなと考えております。少額であります、場合によっては賃借料が発生するということも考えると、町としては、西側への通路を設定しない方針としたいと考えております。</p> <p>以上、3点についてご説明を終わります。</p>
<p>資料5に対する意見等</p>	<p>(会長)</p> <p>資料5に関しては、委員からしたら全て「しない方針」ということになってしまいますが、町の財政負担が伴うことに関しては、前々回の会議で最終的には町の判断という経過となっております。これを受けての事務局からの説明かと思いますが、これに関して委員から意見等があれば出していただきたいですが、いかがでしょうか。</p> <p>(委員)</p> <p>将来的な財政負担に関わることでありますので、町の方針に対して賛成であります。</p> <p>(会長)</p> <p>他にご意見等ございますか。</p> <p>&lt;発言無し&gt;</p> <p>それでは資料5に関しては町の提示した方針で進めてもらうということでよろしいでしょうか。</p> <p>&lt;良しという発言有り&gt;</p>
<p>資料6 駐車場等の整備について</p>	<p>(会長)</p> <p>それでは次に移ります。資料6について、事務局から説明をお願いします。</p> <p>(新幹線推進室推進係)</p> <p>資料6、駐車場の整備についてご説明いたします。</p> <p>前段でも説明させていただきましたが、アクセス道路に対して並行に縦置きにすることで、このように取付道路のみで済むなどメリットがあるということで、こういった配置で考えております。基本計画の中では、駐車場の仕様として記載している台数が必要ということがありました。昨年も駐車場の絵を提示させていただきましたが、今回の縦置きの場合の絵も提示させていただきたいと思っております。それが2ページ、3ページ目になります。2ページ目につきましては設計図面になりますので3ページ目の手書きしたものでご説明いたします。あくまでも一例ですので、駐車場の配置について、ご意見等あれば伺いたいと思っております。図面左側がアクセス道路となっており、この例ですと面積約6,300㎡あり、一般駐車スペースは112台駐車可能となっております。あとは、観光バスの待機場、タクシーの待機場をこういったところに配置しております。駅の出入口を図示していませんが、駅舎出入口付近に身障者用バースを2台確保しております。また、昨年、除雪の関係で堆雪場をしっかりと確保してほしいというご意見もありましたので、奥行き10m、幅85mの堆雪場を確保してみました。除雪業者ではないので、この仕様で適切か否かわかりませんが、案として提示しております。こういった堆雪場を確保しつつも、基本計画の102台以上の駐車ス</p>

	<p>ペースを確保できております。一例ですが、駐車場のご説明をさせていただきました。</p>
<p>資料6に対する意見等</p>	<p>(会長)      具体的な配置図を用いて説明頂きました。これに基づいてご意見等あればお願いいたします。</p> <p>(委員)      質問ですが、駐車場に入るためにはロータリーを1周してから左折でしか入れないという事でしょうか。</p> <p>(新幹線推進室推進係)      委員仰る方法が安全かと思いますが、アクセス道路から右折でも入れると思います。</p> <p>(会長)      駐車場に入る方法としては、図の下にある取付道路から入るしかないということですね。</p> <p>(新幹線推進室推進係)      今のところは図示している一か所の取付道路から駐車場に入るものだと思います。</p> <p>(委員)      この駐車場案はラインを引くだけなのでしょうか。</p> <p>(新幹線推進室推進係)      この絵ですと、一般駐車場と観光バス待機場の間は縁石等で区切るべきかなと考えておりますが、一面除雪するという観点では、そういった縁石は無い方が業者のためだと思います。安全面と効率面ということから、協議は必要かなと考えます。</p> <p>(町長)      屋外駐車場に屋根をかけても良いのではないのでしょうか。</p> <p>(新幹線推進室推進係)      高架下駐車場のメリットとして、雨雪等を防ぐというところが大きかったかと思いますが、高架下を利用しないという面で、屋外駐車場に屋根を設けるという意見もあるかと思いますが、お金はかかりますが、例えば半分だけ、一部に屋根をかける、という事は考えられるかと思いますが。</p> <p>(町長)      高架下を利用したいところですが、賃借料は必要ということでもよろしいですもんね。</p> <p>(JR北海道 総合企画本部新幹線計画部 主査)      ルール上、高架下を(駐車場で)利用する際は、賃借料は頂くことになります。</p> <p>(町長)      賃借料が必要であること、また、高架下は柱などあって、利用しにくいことも考えられるため、屋外駐車場に例えば半分とか、屋根をかけても良いのかなと思います。個人的にはもっと、駐車台数を増やしたほうが良いと思います。100数台で本当に足りるのか、堆雪場についても、もっと広くても良いのではないかと確認したいこと</p>

として、駐車場は有料が良いのか、無料が良いのか、いかがでしょうか。

(委員)

新函館北斗駅みたいに、数時間は無料、1泊すれば有料という形であれば、有料でも良いのかなと思います。

(委員)

駐車場は無料が良いと思います。

(会長)

私が意見を言うのは、違うかもしれませんが、新函館北斗駅などは、近隣の人（近隣市町から、又は市町への新幹線利用者）が停めているという話は聞いたことがあります。新八雲駅では、これからの企業誘致の有無にもよりますが、現状は「牧場の中にある駅」ということ、また郊外にあることから、新幹線利用以外の人が駐車場に車を停めるということは考えにくい、ということを見ると、現状は無料で良いのかなと思います。

(委員)

無料で良いと思います。

(町長)

ありがとうございます。結局、（駐車場を）有料にする際も、設備にお金がかかることになります。なので、屋根をかけて無料ということが良いかなと、ただ、監視カメラ等は付けておかないといけないとも思います。車を置いた人の責任にはなりますが、山の近くということもありますので、最低限は必要かなと。

(委員)

屋根や防犯施設は、初期費用はかかりますが、必要だと思います。

(町長)

さらに言えば、高架下より良いのが、整備する際に、起債等が使え、実質負担額が低く抑えられると思います。

(新幹線推進室長)

使える可能性はあります。

(町長)

J R北海道さんがいる場で失礼ですが、ずっと賃借料を払うよりは、良いかなと思います。賃借町は機構さんに支払うのでしょうか。

(J R北海道 総合企画本部新幹線計画部 主査)

新幹線開業後については、当社に賃借料をお支払い頂くということになります。

(町長)

方針的には、高架下を利用せず、屋外駐車場に屋根をかけ、無料とする方がいいと思います。

(会長)

駐車場関連については、町長より積極的な整備の旨の発言がありました。こういった方針で進めて頂いてよろしいでしょうか。

<良しという発言あり>

	<p>(委員) あと、駐車場から駅舎に向かうところにも、屋根をかけたほうがいいと思います。</p> <p>(町長) 歩くところだと思いますが、それも含めやりたいと考えております。</p> <p>(会長) それでは、各委員の意見を踏まえ、町で検討を進めて頂ければと思います。</p>
--	--